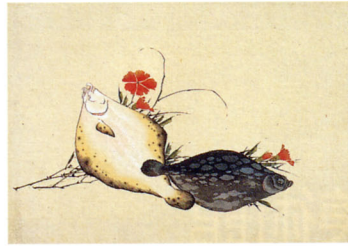


KATSUSHIKA HOKUSAI



日本の誇る世界の絵師、葛飾北斎。その偉大な芸術を、本年一月にリニューアル・オープンいたしました尾道市立美術館で、初めての日本の伝統芸術の分野で、ご紹介する機会を得ましたのは、まことにふさわしく、意義深いことです。北斎は、七〇年にわたる画業を通じ、肉筆画、浮世絵版画、摺物や版本など、さまざまな分野で傑出した作品を残しました。これらの作品は、日本を訪れた欧米の愛好家によって、大量に海外へと持ち出され、印象派をはじめとする西欧の絵画にも、深い影響を及ぼしました。一九九七年のアメリカ合衆国の写真誌『ライフ』では、この一〇〇〇年の間に、重要な業績を残した世界の一〇〇人の一人として、日本からは唯一、北斎の名が挙げられているという事です。

本展では、青年期の《鍾馗図》から米寿の傑作《赤壁の曹操図》までの、貴重な肉筆画や画稿、版下絵など二六点と、《富嶽百景》や《諸国名橋奇覧》をはじめとする、名高い浮世絵版画九八点のほか、摺物の《冷水売り》や版画の《富士見西行図》など近年再発見され、話題を呼んだ名品など、総計一六〇点にのぼる代表作で、巨匠、葛飾北斎の画業の全貌を展覧いたします。



- ① 百物語 お岩さん
- ② 肉筆画帖 桜花と包み
- ③ 肉筆画帖 鯉となでしこ
- ④ なまこ図
- ⑤ 富嶽三十六景 凱風快晴
- ⑥ 文昌星図
- ⑦ 冷水売り
- ⑧ 婦女風俗図

■特別記念講演会

会場 ● 尾道市立美術館

日時 ● 5月3日(土)14:00～16:00

葛飾北斎の世界 —— 肉筆と浮世絵について

講師 ● 津和野葛飾北斎美術館 館長 永田 生慈 氏

※当日の入館者を対象とします。申込みは不要です。

■次回展覧会予告

美を求める心 —— 小林秀雄の世界

2003年6月7日(土)～7月13日(日)

ご利用案内

- JR西日本・山陽本線「尾道駅」から東行きバスで「長江口」下車、ロープウェイで「千光寺公園」へ
- 自家用車の場合、「千光寺ドライブウェイ」経由で「かおり橋駐車場」へ(駐車券をご提示いただけましたら、当日券をお求めのかた1名様にかぎり、200円割引いたします。)
- 「尾道駅」および「新尾道駅」からタクシーで1,200円程度です。

尾道市立美術館

〒722-0032 尾道市西土堂町17-19 千光寺公園内
Tel.0848-23-2281 Fax.0848-20-1682



2003年5月3日[土]→6月1日[日]

開館時間/午前9時～午後5時(入館は、午後4時30分まで)

休館日/月曜日[ただし、5月5日(月・祝)は開館、翌5月6日(火)は休館]

観覧料/大人:800円、大・高生:500円、中・小学生:300円[団体(20名以上)は、100円引]

主催/尾道市立美術館、中国新聞備後本社

後援/広島県教育委員会

協力/葛飾北斎美術館

—肉筆と浮世絵

葛飾

KATSUSHIKA HOKUSAI

北斎 の世界

尾道市立美術館リニユーアル・オープン記念特別展 III



尾道市立美術館

〒722-0032 尾道市西土堂町17-19 千光寺公園内 Tel.0848-23-2281

KATSUSHIKA HOKUSAI



富嶽三十六景 神奈川沖浪裏
浪裏

富嶽三十六景 神奈川沖浪裏